

LIXIL

ダウンライト  
LDJ-5型

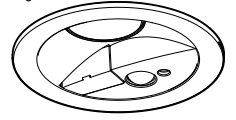
取付説明書

保管用

**お願い** 施工時、使用前に検知範囲、お出迎え時間などの調整が必要です。説明書を必ずお読みください。

**お客様へ** 器具の施工には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店、工事店に依頼してください。

**工事店様へ** 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。  
この説明書は必ずお客様にお渡しください。



## 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や  
損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で  
説明しています。

**警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある  
内容」です。

**注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が  
発生するおそれがある内容」です。

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

## 警告

### ■天井

#### ●次のような場所には取り付けない

火災・落下によるけが、天井材破損の  
おそれがあります。

- ・強度のない薄い天井面
- ・ロックウールなどのやわらかい天井面
- ・傾斜した天井面
- ・器具背面より雨の吹き込みや  
水滴のかかる場所
- ・振動のある場所
- ・業務用浴場サウナルームなど  
高温多湿になる場所
- ・腐食性ガスの発生する場所
- ・天井内の湿度が高く結露のおそれのある場所



禁止

◎この器具は水平天井面埋め込み専用防雨型です。

(防湿型ではありません。内側 IP30  
天井外側のみ防水構造となっ  
ており、天井内側から湿気や水  
気が浸入する場所には取り付  
けないでください。) 外側 IP23



◎石膏ボード(9mm以上)に取り付けできます。

#### ●特殊な断熱・遮音・防音施工された 天井には取り付けない 過熱して火災のおそれがあります。

日本照明工業会SB・SGI・SG形適合品

マット敷工法

ブローイング工法



#### ●天井面と本体パッキンのスキマおよび パッキン外周部にシール剤を塗る

シール剤 パッキン外周部  
にもシール剤を  
塗る

本体パッキンと取付面とのすき間を防水シール  
剤などで埋めてください。防水が不完全な  
場合、火災・感電のおそれがあります。



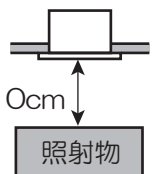
必ず守る

#### ●照射物近接限度内にドア開閉範囲や家具 などの可燃物が近づかないように考慮して 取り付ける

守らないと、照射物の変色、  
火災のおそれがあります。

照射物近接限度10cm

(ドア・家具・布などの可燃物)



#### ●本体を埋込穴に確実に押し込む

押し込みが不十分な場合、ガタツキ、  
器具落下のおそれがあります。

### ■壁スイッチ

#### ●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、 一般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれがあります。



必ず守る



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。  
(取り外しには資格が必要です。)

◎器具の取り付け取り外しは配線されている  
スイッチを全て切って行うこと。  
感電のおそれがあります。

## 警告

### ■ その他

- 器具の取り付けは、説明書に従い  
確実にを行う

取り付けに不備があると、火災・感電・落下  
によるけがのおそれがあります。

- 交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災・感電の  
おそれがあります。

- メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板  
張りの木造の造営材に器具を取り付ける  
場合は、器具の金属部と絶縁をとる

器具の本体などとメタルラス、ワイヤラス、  
金属板とが電氣的に接触しないように取り  
付けてください。守らないと、漏電した場合、  
火災、感電のおそれがあります



必ず守る



必ず守る



アース線  
接続



禁止

- 電源線は端子台カバーの上から端子台の  
差込穴の奥まで確実に差し込む

端子台カバー外れや差し込みが不完全な場合、  
火災・感電のおそれがあります。

- 接地工事は、電気設備の技術基準に従い  
確実にを行う

接地が不完全な場合、感電のおそれが  
あります。

- 屋内配線の電源、ケーブルなどは器具に  
接触させない

火災のおそれがあります。

## 注意



禁止

- 温度の高くなるものの上に取り付けない  
火災の原因となることがあります。

◎ガス機器やその排気筒の上に  
取り付けないでください。



必ず守る

- 器具の取り付け取り外しは  
手袋など保護具を使用する

けがのおそれがあります。

## 施工前のご確認事項

安全のため、電源を切ってから行ってください

### 取付場所についてのご注意

- 次のような場所には取り付けないでください。

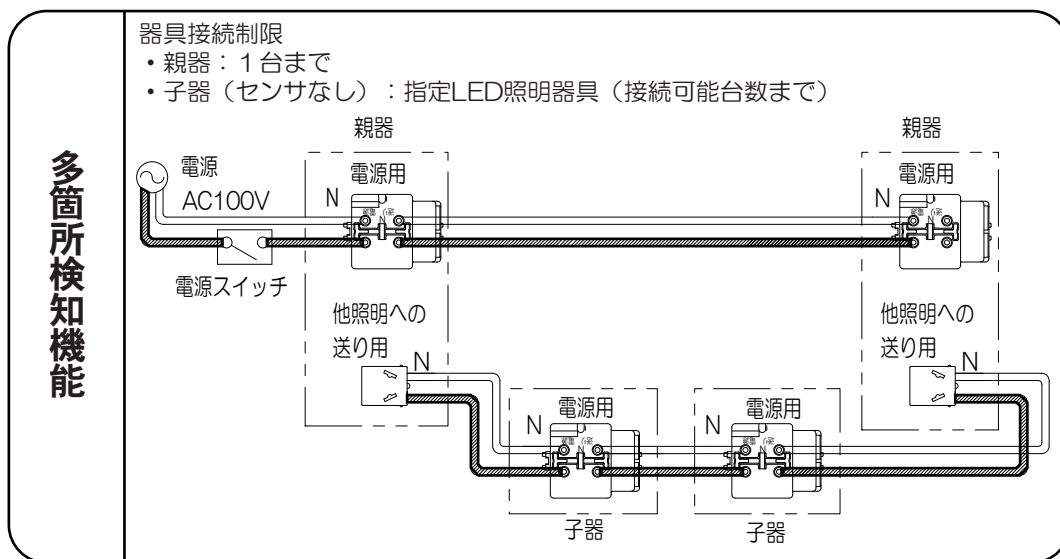
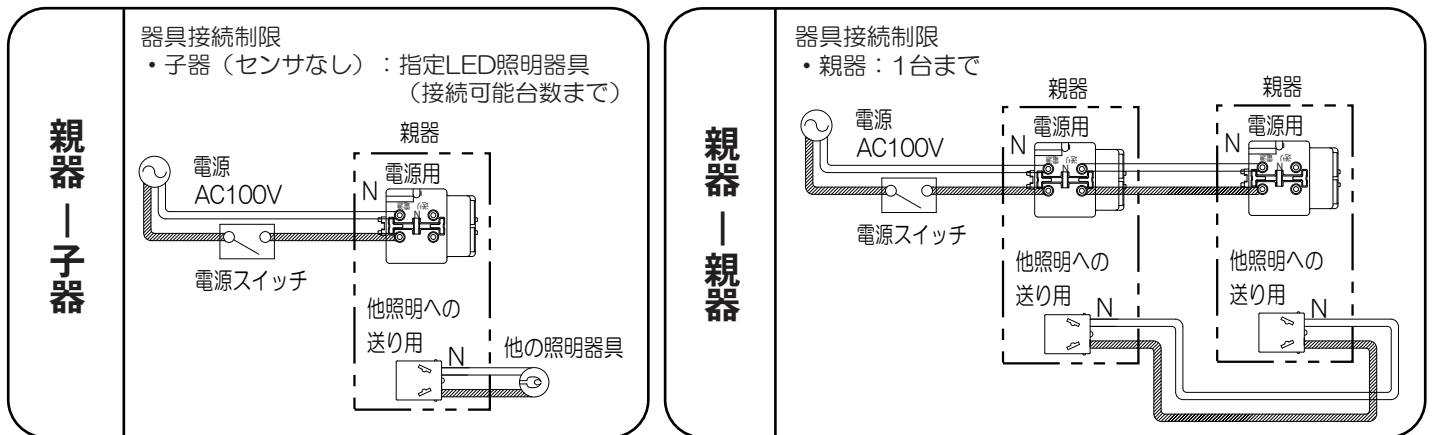
この器具は、周囲の明るさと温度変化をセンサで検知して動作するため、以下のような場所に取り付けると誤動作の原因となります。

<p>✕ 昼間でも暗い所や 夜間でも明るい場所</p>	<p>✕ 反射の強い床面 のある場所</p>	<p>✕ 風などでよくゆれる 植物の近くなど</p>	<p>✕ 取り付け高さが 3mを超える場所</p>	<p>✕ 換気扇などの吹き 出し口、給湯器、 エアコンの室外機 などの近く</p>
	<p>✕ 交通量の多い道路に 面した場所</p> <p>車など人より大きな熱源の 場合、取扱説明書記載の 検知範囲より広くなります</p>	<p>✕ 前面に障害物のある場所 (透明なガラスも含む)</p>	<p>✕ 他の照明器具や壁に 近い場所</p> <p>器具の 中心から 35cm 以内</p> <p>器具の 外枠から 40cm 以内</p>	

# 配線についてのご注意

- 必ず壁スイッチを設けてください。
  - ・センサによる動作に異常が発生したとき、リセット操作に壁スイッチが必要です。
  - ・連続点灯へ切り替えることができます。
  - ・長期使用しない時や、お手入れの際に電源を切ることができます。
- ペア点灯（親器-親器、多箇所検知）で親器2台を使用する場合、壁スイッチは1個のみとしてください。
- 3路スイッチは電源から1台目の親器の間でのみ設置できます。
- 接続した器具はセンサ付器具の点灯モードと同じ動作をします。
- 通常は壁スイッチをONにした状態でご使用ください。
- ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につきスイッチ3個まででご使用ください。  
（4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。）
- 壁スイッチにパイロットスイッチを使用すると、壁スイッチがON状態でも照明器具が消灯状態（センサ待機状態）のときは、パイロットスイッチ表示が点灯しない場合があります。（故障ではありません）
- ペア点灯（親器-親器、多箇所検知）の場合、必ず接続線の極性を合わせて配線してください。器具が破損するおそれがあります。
- 別の照明器具を制御する場合、制御可能な器具には制限があります。
- ペア点灯（連動）させることができる器具は商品仕様書をご参照ください。

## 【配線図】

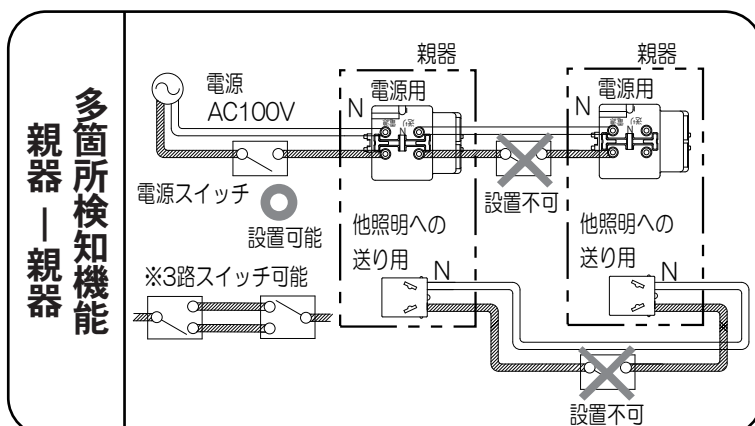


**注意**

●配線図通りに接続する  
 器具破損のおそれがあります。

必ず守る

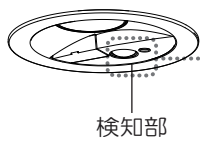
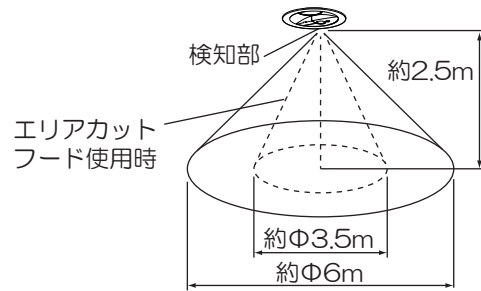
## 【スイッチ設置箇所】



# センサの検知範囲とエアアカット

- センサはおよそ右図の「検知範囲」で検知します。右図の「検知範囲」を参考にしてください。  
(記載の検知範囲はあくまで目安としてお考えください。)
- 検知範囲は、付属のエアアカットフードを取り付けることで狭くできます。

## 検知範囲



## エアアカットフードの取り付けかた

エアアカットフードのツメ(3カ所)を検知部と本体の隙間にはめ込む



はめ込む



ツメ(3カ所)

エアアカットフード

## ご注意

この照明器具のセンサは熱源の温度変化を動きとして捉えます。そのため人以外にも動植物、自動車なども検知します。また周囲条件(気温、地面の状態、取り付け高さなど)、進入する人の状態(服装、移動速度、進入方向、体温など)により検知範囲が大きく変化します。

### ●検知範囲が広がる場合

- ・冬場など気温と体温の差が大きいとき
- ・人よりも大きな熱源(車など)が移動したとき

### ●検知しない、検知感が鈍い場合

- ・人が静止しているとき
- ・周りが明るいとき
- ・夏場など気温が体温に近づいたとき
- ・センサに向かってまっすぐ近づいたとき
- ・検知エリアの周縁部分は場合により検知しにくいことがあります。

### ●勝手に点灯する場合

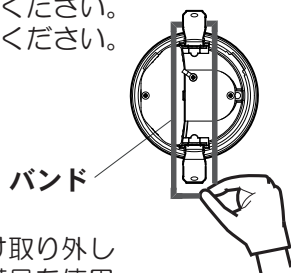
- ・道路を通行する人、車、犬、猫などを検知したとき
- ・風、雨、木のゆれなどを検知したとき
- ・急激な温度変化を検知したとき
- ・換気扇などの吹き出し口、給湯器、エアコンの室外機などの温度変化の影響を受けたとき
- ・ごく短い停電(瞬時停電)が発生したとき

## 各部のなまえと付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください

### 取り付け前のご注意

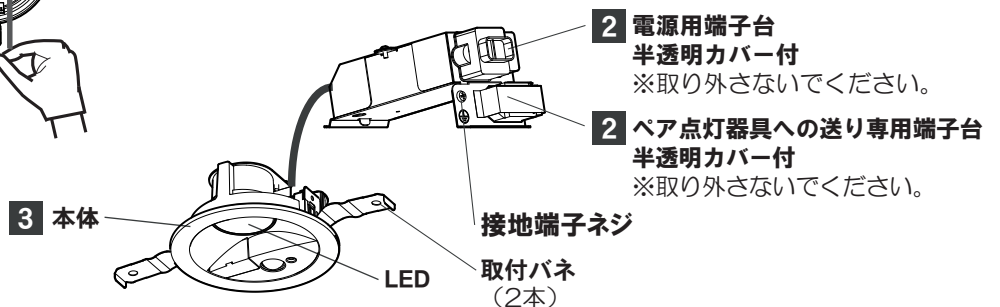
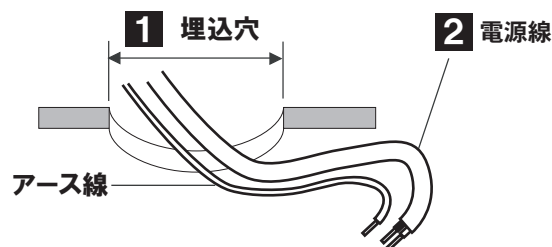
- ・表面に凹凸のある天井の場合は、気密性が損なわれるおそれがありますので、平面に仕上げてください。
- ・バンドを外してください。



- ・器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する。けがのおそれがあります。

### 付属部品

□エアアカットフード



## 1 天井に埋込穴をあける

- 天井の厚さにより、下記寸法の埋込穴をあける。

天井の厚さ		埋込穴寸法
5mm以上	9mm未満	$\phi 100 \pm 1 \text{ mm}$
9mm以上	25mm以下	$\phi 100 \pm 2_0 \text{ mm}$

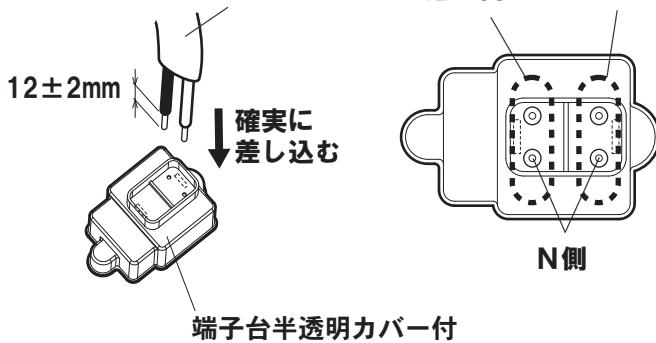
※指定寸法でない場合、すき間があきます。  
 精度よく穴をあけるために、  
 ダウンライトカッターの使用をおすすめします。

## 2 端子台に電源線、送り線を接続する

- 送り総容量は4A以下です。

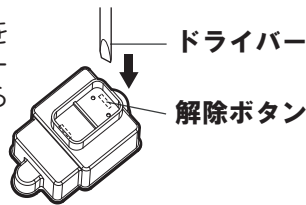
- ①電源線は端子台カバーの上から端子台の差込穴の奥まで確実に差し込む。

適合電線： $\phi 1.6$ 、 $\phi 2.0$ 単線  
 VVFケーブル

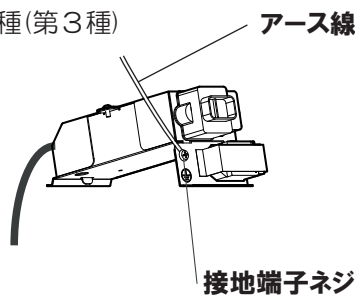


端子台半透明カバー付

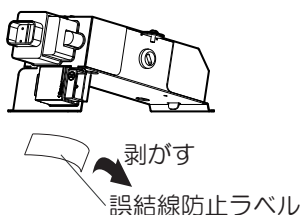
器具の取り替えなどで電源線を外す場合はマイナスドライバーなどで解除ボタンを押しながら電源線を引き抜く。



- ② 接地端子ネジよりD種(第3種)接地工事を行う



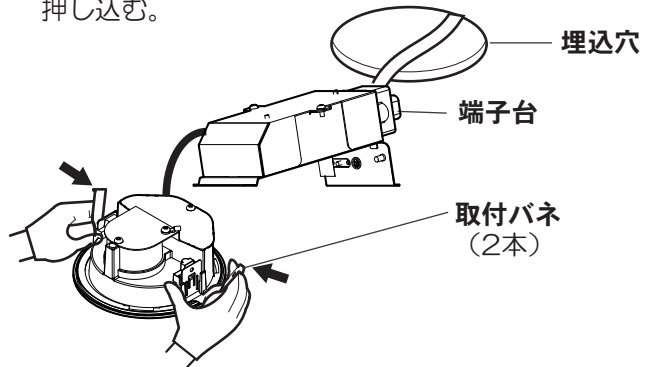
- ペア点灯する場合は、誤結線防止ラベルを剥がしてから行ってください。



**注意** 接続する線を間違えると、故障の原因となります。

## 3 本体を埋込穴に入れる

取付バネ(2本)を押さえながら、端子台側から埋込穴に押し込む。



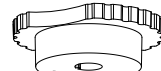
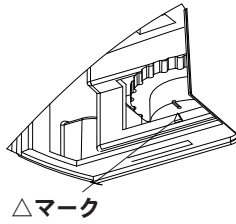
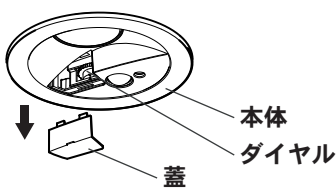
- 石こうボードに取り付けた器具を取り外す場合は、枠部をゆっくり引き下げて取付バネ(2本)を押し曲げながら取り外してください。取り外しに不備があると、天井材破損の原因となることがあります。



# 検知範囲とダイヤルを設定する

昼間でも設定できます

## 1 蓋を取り外す



### ダイヤル

ダイヤルの一部は切り欠いた形状になっていますが、不良ではありません。

No.	1	2	3	4	5	6	7
	暗			明			切
	切	4	8	切	4	8	テスト

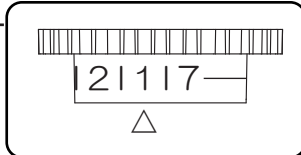
点灯する周囲の明るさ  
お出迎え時間(時間)

### 表示ラベル

蓋の裏側に貼り付けています。

## 2 検知範囲を設定する

### 出荷時の設定



- ③壁スイッチをONにする
- ④センサの検知範囲の外に出る

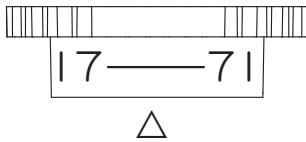
・照明が約40秒間点灯してから消灯します。

消灯しない場合は以下の原因が考えられます。

- ・センサの検知範囲に入っている⇒センサの検知範囲から外に出る

### 【手順】

- ①壁スイッチをOFFにする。
- ②ダイヤルを以下の設定(7)にする



- ⑤照明が消灯したら器具に近づき、検知範囲を確認する
- ⑥検知範囲を変更したい場合は、エリアカットフードを取り付ける  
☞ 4ページ「センサの検知範囲とエリアカット」参照

## 3 使い方に合わせてダイヤルを設定する

・お出迎え時間(切、約4時間、約8時間)、ひとセンサがはたらきはじめる周囲の明るさ(明、暗、切)を設定する。  
下表を参照してください。

点灯する周囲の明るさ	暗	明	切																																																																																																						
動作	<ul style="list-style-type: none"> <li>ON/OFFモード「ダイヤル1」 周囲が暗く(約5lx)なり、人が近づいた場合点灯します。 人が検知範囲からいなくなってから、約1分後に消灯します。</li> <li>お出迎えモード「ダイヤル2・3」 周囲が暗く(約5lx)なってから点灯し、設定した時間(お出迎え時間)点灯します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ON/OFFモード「ダイヤル4」 周囲が少し明るいうち(約25lx)から、人が近づいた場合点灯します。 人が検知範囲からいなくなってから、約1分後に消灯します。</li> <li>お出迎えモード「ダイヤル5・6」 周囲が少し明るいうち(約25lx)から点灯し、設定した時間(お出迎え時間)点灯します。</li> </ul>	周囲の明るさに関係なく人が近づいた場合、約5秒間点灯します。																																																																																																						
ダイヤル設定例	 <table border="1"> <tr> <td>No.</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>暗</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>切</td> <td>4</td> <td>8</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>点灯する周囲の明るさ お出迎え時間(時間)</p> <p>お出迎え時間：4時間の場合</p> <table border="1"> <tr> <th>ダイヤル番号</th> <th>点灯する周囲の明るさ</th> <th>お出迎え時間</th> </tr> <tr> <td>1</td> <td>暗(5lx)</td> <td>切</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>暗(5lx)</td> <td>4時間</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>暗(5lx)</td> <td>8時間</td> </tr> </table>	No.	1	2	3						暗								切	4	8					ダイヤル番号	点灯する周囲の明るさ	お出迎え時間	1	暗(5lx)	切	2	暗(5lx)	4時間	3	暗(5lx)	8時間	 <table border="1"> <tr> <td>No.</td> <td></td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>明</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>切</td> <td>4</td> <td>8</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>点灯する周囲の明るさ お出迎え時間(時間)</p> <p>お出迎え時間：8時間の場合</p> <table border="1"> <tr> <th>ダイヤル番号</th> <th>点灯する周囲の明るさ</th> <th>お出迎え時間</th> </tr> <tr> <td>4</td> <td>明(25lx)</td> <td>切</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>明(25lx)</td> <td>4時間</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>明(25lx)</td> <td>8時間</td> </tr> </table>	No.		4	5	6						明								切	4	8				ダイヤル番号	点灯する周囲の明るさ	お出迎え時間	4	明(25lx)	切	5	明(25lx)	4時間	6	明(25lx)	8時間	 <table border="1"> <tr> <td>No.</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>7</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>切</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>テスト</td> <td></td> </tr> </table> <p>点灯する周囲の明るさ お出迎え時間(時間)</p> <table border="1"> <tr> <th>ダイヤル番号</th> <th>点灯する周囲の明るさ</th> <th>お出迎え時間</th> </tr> <tr> <td>7</td> <td>切</td> <td>テスト</td> </tr> </table>	No.						7								切								テスト		ダイヤル番号	点灯する周囲の明るさ	お出迎え時間	7	切	テスト
No.	1	2	3																																																																																																						
	暗																																																																																																								
	切	4	8																																																																																																						
ダイヤル番号	点灯する周囲の明るさ	お出迎え時間																																																																																																							
1	暗(5lx)	切																																																																																																							
2	暗(5lx)	4時間																																																																																																							
3	暗(5lx)	8時間																																																																																																							
No.		4	5	6																																																																																																					
		明																																																																																																							
		切	4	8																																																																																																					
ダイヤル番号	点灯する周囲の明るさ	お出迎え時間																																																																																																							
4	明(25lx)	切																																																																																																							
5	明(25lx)	4時間																																																																																																							
6	明(25lx)	8時間																																																																																																							
No.						7																																																																																																			
						切																																																																																																			
						テスト																																																																																																			
ダイヤル番号	点灯する周囲の明るさ	お出迎え時間																																																																																																							
7	切	テスト																																																																																																							

(注意) ・ダイヤルが「カチッ」とするまで回してください。  
・検知範囲に人がいても静止している場合、約1分後消灯します。

## 4 蓋を取り付ける

取説コード

Z611

201803A\_1009